

【彙報】

①シンポジウム・ワークショップ開催報告

国際ワークショップ「近代中国社会と日中関係」

愛知大学東亜同文書院大学記念センター・国際問題研究所・中国社会科学院近代史研究所共催の国際ワークショップ「近代中国社会と日中関係」は、9月9日と10日に、名古屋校舎にて行われた。本ワークショップは、中国社会科学院近代史研究所の研究者と愛大の近代中国史研究の研究者により、近代中国史研究の研究組織(プラットフォーム)を作り、各自の専門領域を踏まえて「近代中国社会と日中関係」について議論することを目的としている。最初に、馬場毅本学名誉教授、趙曉陽中国社会科学院近代史研究所社会史研究室主任兼研究員が開会挨拶を行なった。

第1セッション「東亜同文書院と日中関係」では、まず高木秀和報告が、中国における海産物供給構造の変容における日中関係について、野口武報告が東亜同文書院の1期生、2期生の日露戦争時及び以後の中国での就業履歴について、石田卓生報告が、東亜同文書院の中国語教育の特色を、日本の欧米言語教育と対比しつつ分析した。また佃隆一郎報告が、戦後、愛大が創設された時期における東亜同文書院大学の位置づけを分析した。

第2セッション「中国近代社会と社会史」では、まず羅検秋報告が清初から清末までの漢学家が農村統治にあたって宗族をどう位置づけたかの言説について、唐仕春報告が、明清時代に於いて同郷の京師官僚の出した印結(身元保証書)が官僚組織の運営で果たした役割について、王康報告が、清代下層社会で多く見られた「嫁賣生妻」を婚姻関係との関連について分析した。また李長莉報告が、小室信介が中仏(清仏)戦争中訪中し、その後、「中国崇拜」から「中国蔑視」へ転換した理由について、李俊領報告が、清末、預備立憲改革以後、礼学館の設立からその撤廃までの経過を分析した。さらに趙曉陽報告が、ニュージーランドの中国人労働者へのキリスト教の布教の経過と、その故郷広東省へのキリスト教の布教の経過について、呂文浩報告が、社会学者陳達が、1947年、発表した中国人口サンプル抽出調査計画の意義について分析した。

第3セッション「民国以後の中国社会と日中関係」では、広中一成報告が、水野梅曉旧蔵写真資料を通して、1920年代日中仏教徒の交流を、武井義和報告が、1920年代上海における朝鮮人社会の形成と租界の法的構造との関係について、森久男報告が、平綏路東段抗戦(チャハル作戦)を主要な考察対象として、日中戦争初期における蒋介石の作戦指導の特質を分析した。また馬場毅報告が、法幣、連銀券、儲備券と対比しながら、山東抗日根拠地における山東銀行幣を中心とした通貨政策について、三好章報告が、清朝の冊封体制、近代の国民国家成立という歴史的視点から、中国の国際関係を分析した。

最後に三好章東亜同文書院大学記念センター長兼現代中国学部教授、李長莉中国社会科学院近代史研究所社会史中心主任兼研究員が開会挨拶を行った。

なおセッションごとの総合討論は、活発に行われ、とりわけ第2セッションの総合討論は、予定時間の50分を越えて、1時間半にわたって大変活発に行われた。報告内容は『同文書院記念報 VOL.25 別冊①』に収録されている。中国側の参加者は、10日午後、東亜

同文書院大学記念センターの参観を行った。本ワークショップは、来年は中国で行う予定である。



ISSN 2284-9700

同文書院 記念報 VOL. 25 別冊①

愛知大学東亞同文書院大学記念センター 紀要

国際ワークショップ「近代中国社会と日中関係」

- 近代中国における海産物新産業の発展：魚産・鮑を中心とした考察（愛知大学東亞同文書院大学記念センター 藤原一朗、愛知大学非常勤講師）
- 新報と同文書院生と次特約誌論（藤原一朗、愛知大学東亞同文書院大学記念センター 藤原一朗、愛知大学非常勤講師）
- 戦前日本の中国語教育の発展——東亜同文書院を事例として——（石田 進彦、愛知大学東亞同文書院大学記念センター 藤原一朗、愛知大学非常勤講師）
- 愛知大学創立100周年「東亜同文書院」二つの影響と発展——藤原一朗、愛知大学東亞同文書院大学記念センター 藤原一朗、愛知大学非常勤講師）
- 社会変遷と近代漢学風俗の変遷——家制科、禮儀と東亞同文書院大学記念センター）
- 通信、私保と通信——明治同歩並歩序情（藤原一朗、愛知大学東亞同文書院大学記念センター）
- 近代中国「報界革命」の発展と研究（藤原一朗、愛知大学東亞同文書院大学記念センター）
- 1900年「日本文化人」の「報界」研究——大塚昌典氏「第一編」を以て（藤原一朗、愛知大学東亞同文書院大学記念センター）
- 報界の発展——清末民初の報界と其の発展（藤原一朗、愛知大学東亞同文書院大学記念センター）
- 近代中国の「報界革命」の発展と研究（藤原一朗、愛知大学東亞同文書院大学記念センター）
- 1900年代の「中国新聞」の発展（藤原一朗、愛知大学東亞同文書院大学記念センター）
- 1900年代における日中関係の発展——水野龍溪の「其の二」を以て（藤原一朗、愛知大学東亞同文書院大学記念センター）
- 1900年代の「報界革命」の発展と研究（藤原一朗、愛知大学東亞同文書院大学記念センター）
- 日中教育発展における日中関係の発展（藤原一朗、愛知大学東亞同文書院大学記念センター）
- 山東省における日中関係の発展（藤原一朗、愛知大学東亞同文書院大学記念センター）
- 愛知大学の発展と研究（藤原一朗、愛知大学東亞同文書院大学記念センター）

2016年度版 愛知大学東亞同文書院大学記念センター